



帯広市立明和小学校 学校だより

Obihiro Meiwa Elementary School

明和の子

児童が自信とやる気をもって生き生きと学ぶ学校

《学校教育目標》

- 明るく豊かな心を持つ子ども
- 和やかで思いやりのある子ども
- のびのびとよく考える子ども
- こんきよくがんばれる子ども

令和5年1月13日 No.925

(令和4年度 No.25) 文責 辻 勝行

まとめの49日間 進級・進学への大事なステップ

あけましておめでとうございます
 旧年中は大変お世話になりました
 本年も子どもたちの可能性のかぎを開くために
 全力を尽くしてまいります
 ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます

令和5年(2023年)1月

職員一同



今年の冬休みはぴりっとした寒さと晴天の日が続き、私が子どもの頃の帯広らしい冬が戻ってきたように感じました。スケートリンク整備も順調に進み、休み中のオープンにこぎ着けました。3学期は思う存分スケートが出来そうです。おかげをもちまして、休み中、学校に事故やけがの連絡は一切ありませんでした。20日間の冬休み、各家庭でのお子さんの様子はいかがでしたでしょうか。子どもたちが頑張って制作した冬休みの作品は、教室前のラーニングスペースに展示されます。来校の折には是非ご覧ください。

さて、今日から3学期がスタートします。授業日49日間と最も短い学期でありながら、学校や子どもたちにとって大きな変化へのアプローチの学期でもあります。あわただしさに流されることなく、子どもたちとともに着実に歩んでまいりたいと思います。2時間目にあった始業式では、子どもたちに、4月からの進級進学のことを中心に話しました。さらに、冬型の事故に気を付け、風邪をひくことなく元気に過ごすこと、まとめの学習を計画的にすること、明るい挨拶を自分からすること、思いやりの心を持って生活することを、いつものように再確認しました。

学校にとっても1年間の総まとめと評価・反省の時期を迎えました。学校評価や保護者、地域の皆様のご意見などを参考にしながら、成果と課題を整理し、次年度のよりよい教育活動に向けた準備も進めてまいります。3学期も、本校の教育に変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2月の行事予定

生活目標 寒さに負けず元気よく遊ぼう

保健目標 寒さに負けず過ごそう!

1日(水)	交通安全指導	13日(月)	義務教育指導監訪問	23日(木)	天皇誕生日
3日(金)	帯教研一斉部会		給食費納入日(予備日)	27日(月)	参観日(2-1 3-2 6-2)
6日(月)	職員会議		読書週間(~17日)	28日(火)	参観日(1-1 3-1 6-1)
	和っ子クラブ	14日(火)	中学校入学説明会(6年)		ほがらか学級祝う会
	ST週間(~10日)		児童会 PTA部会		ALT 給食費口座振替日
8日(水)	給食費納入日(低)	16日(木)	児童会役員選挙 ALT	3月	
9日(木)	給食費納入日(中)	18日(土)	和っ子クラブ	1日(水)	参観日(4-2 5-2)
	ALT	21日(火)	交連協&5年お守り作り	2日(木)	参観日(4-1 5-1)
10日(金)	給食費納入日(高)				

教育活動についてのお知らせ

1. 給食時間等飲食場面における対応について

12月9日付けの学校だよりでお知らせさせていただきました件(主に給食時の会話)につきまして、3学期からの対応を検討してまいりました。換気等を実際に試して見たところ、現段階では教室内が大変寒くなり、本校ではきちんとした対応を取ることが難しいことがわかりました。加えて、コロナとインフルエンザの同時流行などの懸念、医療や介護職に従事する保護者の皆様へのご負担を考えた結果、厳冬期は引き続き慎重に対応させていただくこととしました(会話を控え、静かに食べます)。暖かくなり、十分な対策がとれるようになりましたら速やかに実施していきます。実施前には保健だよりで児童に学級指導するとともに、安全ネットワーク及び学校だよりで保護者の皆様にお知らせいたします。

2. 「氷のお面」について

今年も2年生が生活科の授業で「氷のお面」を作成します。この2年間は学校での展示となりましたが、今年は3年ぶりに「おびひろ氷まつり」において例年どおりの規模で会場(緑ヶ丘公園)に展示をしていただくことになりました。また、主催者のご配慮により、お面を運搬する際に児童が乗車するバスについても、例年よりも増便対応していただくなど感染症対策を徹底していただいております。運搬の日時などは学年通信でお知らせします。

おびひろ氷まつり期間 令和5年1月27日(金)～1月29日(日)

※展示作品については氷まつり実行委員の方が撤去しますので、作品は返却しません。

※作品を持って帰りたい場合は、29日午後4時まで(厳守)に直接会場にてお持ち帰りください。

その際、名札は置いておくようお願いいたします。29日午後4時から撤去を開始します。

『氷のお面』担当(帯広市教育研究会生活部会)より

『氷のお面』は、生活科の学習が新設された平成4年当時に、帯広市教育研究会の生活部会が開発した教材です。帯広・十勝のきびしい寒さを積極的に授業に取り入れ、地域の暮らしに親しみを持つことを目標にしています。

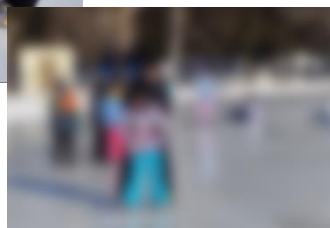
子どもたちが設計し、材料は基本的に各学校、各家庭の判断となります。例年、生活・総合部会がお願いしているのは、環境について考え、燃えるゴミになるもの(自然にかえるもの)でお願いしています。また、食べられる食材など過剰に使わない(最小限の量)で作る事と、できるだけ野菜や果物の端材なども利用するようにお願いしています。このような指導の上で、子どもたちが身近な物の色や形から顔のパーツとして想像できるものを選んで作っていきます。果物や野菜などのなま物であっても作品に活用できるのは、寒さの厳しい地域の特性を生かした十勝・帯広ならではの活動として広がってきた経緯があります。また、帯広のお祭りに参加するなどふるさとに対する愛着を育てる教育効果などをご理解いただけたらと思います。

明和っ子大活躍!



1/11スケート教室の様子です。

市スポーツ推進委員の皆様にご指導いただきました。



第13回
日本バッハコンクール
札幌地区大会・後期

小学1・2年A部門
優 秀 賞

2月に東京(IMAホール)で行われる全国大会に出場します。

